

Letter



# 全 崎 私 幼

第 117 号

平成30年10月10日

From

## 教職員中央大会&幼児教育フォーラム

第三十二回（公社）全埼玉私立幼稚園連合会教職員中央大会&幼児教育フォーラムが、八月二十八日（火）埼玉会館大ホールにて開催された。

「家庭・地域・幼稚園、良質な教育環境の創造を目指して、健全な次世代の育成のための良質な環境を創造しよう」を大会テーマとし、会員園より九百七十名の教職員が参加した。

第一部教職員中央大会は、武藤ちよ子副会長による司会のもと、土屋功一副会長の「開会のことば」に始まり、「国歌」「はばたけ小さなのち」の斉唱の後、四ツ釜雅彦会長よりあいさつがあった。「平成三十一年十月の消費税増税による幼児教育の無償化がスタートしよう」としている。無償化になると所得の差にかかわらず幼児教育を受けることができ、幼児教育へのニーズが増えることが予想される。その一方、無償であるのならばと、長時間保育を希望する保護者が増えてくるのではないかと。このような状況でも、我々は親に子育ての喜びや感動を伝えていかなければならない」との話。平原隆秀名誉会長からは、「今年毎日暑い日が続いた。このような状況でも園児は元気に登園してくる。大好き

な先生や友達と一緒に過ごすことを楽しみにしているからである。

大切な幼児期をよい環境や信頼できる先生に恵まれた子は、豊かな心がある身につく。教職員も様々な苦労があると思う。園児の保育に関することのみならず、多様化する保護者への対応も同様である。苦勞と喜びの連続の中で、教職員は園児や保護者と共に一日一日成長していくことを願う」とのあいさつがあった。

永年勤続者表彰では、十五年表彰者六十九名、十年表彰者百十九名、五年表彰者三百二十四名への表彰を行い、表彰者を代表して東岩槻幼稚園川上亜紀先生が謝辞を述べた。

来賓として埼玉県知事上田清司様（代理埼玉県総務部長高柳三郎様）、県議会副議長高橋政雄様、全埼玉私立幼稚園PTA連合会顧問金重光江様が列席され、知事及び副議長からは、幼児教育の重要性と私立幼稚園教職員の努力への感謝が表され、できる限り支援していくとの祝辞を頂いた。さいたま市長清水勇人様よりの祝電披露の後、小澤尚久副会長より大会宣言がなされた。「幼稚園讃歌」の斉唱があり、菊地 伸副会長による閉会の言葉で第一部が終了し

た。

第二部の幼児教育フォーラムは、「次代を担う子どもを育てる」と題して、國學院大學教授杉田 洋先生にご講演頂いた。午後は、音楽の広場Ⅰ、音楽の広場Ⅱにおいて、さまざまな演奏者により多彩な音楽が披露された。

最後には会場全員にて「今日の日 はさようなら」を斉唱し、菊地 伸副会長の閉会のことばにて全日程が終了した。



## CONTENTS

- P1 教職員中央大会&幼児教育フォーラム
- P2 幼児教育フォーラム
- P3 永年勤続者表彰
- P4 夏の研修会・委員会
- P5 新採研 夏季宿泊研修
- P6 平成30年度下期事業計画
- P7 ティータイム
- P8 彩の国 幼稚園めぐり